

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成28年7月21日(2016.7.21)

【公開番号】特開2016-83480(P2016-83480A)

【公開日】平成28年5月19日(2016.5.19)

【年通号数】公開・登録公報2016-030

【出願番号】特願2016-14055(P2016-14055)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 8

A 6 3 F 7/02 3 5 2 F

A 6 3 F 7/02 3 5 2 L

【手続補正書】

【提出日】平成28年6月2日(2016.6.2)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

会員登録した会員遊技者とは異なる一般遊技者に発行される記録媒体であって、一般遊技者が当日の遊技において獲得した当日所有遊技媒体数を特定可能な記録媒体識別情報が記録された非会員用記録媒体を受付け可能であり、該受付けた非会員用記録媒体に記録されている記録媒体識別情報の読み出しを行う記録媒体読み出し手段と、

前記非会員用記録媒体を貯留するための記録媒体貯留部を有し、該記録媒体貯留部に貯留している非会員用記録媒体を発行可能な記録媒体発行手段と、

前記記録媒体読み出し手段により読み出した記録媒体識別情報を送信する記録媒体識別情報送信手段と、

記録媒体識別情報から特定される当日所有遊技媒体数を遊技に使用するための処理を行う使用処理手段と、

を備え、遊技機に対応して設けられた遊技用装置と、

前記遊技用装置とデータ通信可能に接続される管理装置と、

から成る遊技用システムであって、

前記遊技用装置は、

当日所有遊技媒体数の少なくとも一部である振分け遊技媒体数を特定可能な情報と、前記記録媒体貯留部に貯留している非会員用記録媒体のうち、振分け先の遊技用記録媒体として発行する非会員用記録媒体から前記記録媒体読み出し手段により読み出された振分け先の記録媒体識別情報とを送信する送信手段と、

を備え、

前記管理装置は、

前記遊技用装置から送信された振分け先の記録媒体識別情報に対応付けて前記振分け遊技媒体数を記憶するための処理を行う記憶処理手段と、

前記振分け先の遊技用記録媒体として発行された非会員用記録媒体が他の遊技用装置に受付けられたことに際して当該他の遊技用装置の記録媒体識別情報送信手段から送信されてくる記録媒体識別情報が、前記振分け先の記録媒体識別情報である場合には、当該振分け先の記録媒体識別情報に対応付けて記憶されている、前記振分け遊技媒体数の範囲で遊技

媒体数の使用を可能にするための使用可能化処理を実行する使用可能化処理手段と、
を備える

ことを特徴とする遊技用システム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

前記課題を解決するために、本発明の請求項 1 に記載の遊技用システムは、

会員登録した会員遊技者とは異なる一般遊技者に発行される記録媒体であって、一般遊技者が当日の遊技において獲得した当日所有遊技媒体数を特定可能な記録媒体識別情報が記録された非会員用記録媒体を受付け可能であり、該受付けた非会員用記録媒体に記録されている記録媒体識別情報の読み出しを行う記録媒体読出し手段と、

前記非会員用記録媒体を貯留するための記録媒体貯留部を有し、該記録媒体貯留部に貯留している非会員用記録媒体を発行可能な記録媒体発行手段と、

前記記録媒体読出し手段により読み出した記録媒体識別情報を送信する記録媒体識別情報送信手段と、

記録媒体識別情報から特定される当日所有遊技媒体数を遊技に使用するための処理を行う使用処理手段と、

を備え、遊技機に対応して設けられた遊技用装置と、

前記遊技用装置とデータ通信可能に接続される管理装置と、

から成る遊技用システムであって、

前記遊技用装置は、

当日所有遊技媒体数の少なくとも一部である振分け遊技媒体数を特定可能な情報と、前記記録媒体貯留部に貯留している非会員用記録媒体のうち、振分け先の遊技用記録媒体として発行する非会員用記録媒体から前記記録媒体読出し手段により読み出された振分け先の記録媒体識別情報とを送信する送信手段と、

を備え、

前記管理装置は、

前記遊技用装置から送信された振分け先の記録媒体識別情報に対応付けて前記振分け遊技媒体数を記憶するための処理を行う記憶処理手段と、

前記振分け先の遊技用記録媒体として発行された非会員用記録媒体が他の遊技用装置に受付けられたことに際して当該他の遊技用装置の記録媒体識別情報送信手段から送信されてくる記録媒体識別情報が、前記振分け先の記録媒体識別情報である場合には、当該振分け先の記録媒体識別情報に対応付けて記憶されている、前記振分け遊技媒体数の範囲で遊技媒体数の使用を可能にするための使用可能化処理を実行する使用可能化処理手段と、

を備える

ことを特徴としている。

この特徴によれば、当日所有遊技媒体数を複数の遊技者にて使用できるようにする振分けが、一般の遊技者が所有できる非会員用記録媒体を受付けることにより実施されるので、一般遊技者であっても、これらの振分けを受けることができるばかりか、これらの振分けを簡便且つ正確に実施することができる。